

問1 日米和親条約で、下田や箱館を開港した主な目的は何を補給するため？

1. 燃料・食料 2. 薪水・食料 3. 石炭・水 4. 石炭・食料

問2 1854年にアメリカと開国の交渉を行い、日米和親条約を結んだ当時の日本政府を何という？

1. 江戸幕府 2. 明治政府 3. 鎌倉幕府 4. 室町幕府

問3 薩長同盟によって軍力を強めた両藩が実現した、徳川慶喜が政権を天皇に返還した出来事を何という？

1. 廃藩置県 2. 版籍奉還 3. 王政復古 4. 大政奉還

問4 1853年に軍艦を率いて浦賀に来航し、日本に開国を求めたアメリカの提督は誰？

1. マシュー・ペリー 2. プチャーチン 3. ペリー 4. ハリス

問5 四国艦隊下関砲撃事件を引き起こし、幕末に尊王攘夷運動の拠点となっていた藩はどこ？

1. 薩摩藩 2. 長州藩 3. 土佐藩 4. 会津藩

問6 幕末の貿易において、国内外での銀に対する金の価格差を利用して、金が海外へ大量に流出した原因となった要素を何という？

1. 金銀複本位制 2. 金銀交換比率 3. 金本位制 4. 管理通貨制度

問7 南京条約によって、清がイギリスに割譲した地域を何という？

1. 上海 2. 香港 3. 寧波 4. 広州

問8 幕末の開国後、日本と外国で金や銀の価値の比率が異なっていたために起こった、金貨が大量に流出した原因を何という？

1. 金銀交換比率 2. 金本位制度 3. 管理通貨制度 4. 銀本位制度

問9 坂本龍馬が土佐藩主に対して説いた、徳川幕府が天皇に政権を返すべきだという政治的な方針を何という？

1. 版籍奉還 2. 王政復古 3. 廃藩置県 4. 大政奉還

問10 江戸幕府において、将軍の補佐として幕政の最高責任者であった職名を何という？

1. 大老 2. 寺社奉行 3. 若年寄 4. 老中

問11 1861年に始まったアメリカ南北戦争の最中に、奴隷解放宣言を行い、国家の統一を訴えた大統領は誰？

1. ワシントン 2. グラント 3. ジェファーソン 4. リンカーン

問12 黒船の来航を目にした当時の日本人が抱いた、計り知れない驚きや精神的揺らぎを何という？

1. 衝撃 2. 動揺 3. 混乱 4. 困惑

問13 幕末の貿易開始後、輸出品が大量に外へ出たことや通貨の価値が不安定になったことで、国内の品物が不足し、物価が急騰した現象を何という？

1. 買いだめ 2. 品不足 3. 輸出過多 4. 大量生産

問14 イギリスと清が戦ったアヘン戦争の講和条約が結ばれたのは何年？

1. 1854年 2. 1858年 3. 1853年 4. 1840年

問15 1853年にペリーが浦賀へ来航した際に率いてきた、当時の日本人が驚いた蒸気船などの近代的な軍艦を何という？

1. 黒船 2. 遣唐使船 3. 南蛮船 4. 朱印船

答え合わせ・解説

問1	答え 2 薪水・食料	アメリカ船が太平洋を渡る際、日本に立ち寄って船を動かすための燃料である「薪（たきぎ）」と、生きるための「水」および「食料」を確保することを最優先の目的に掲げました。
問2	答え 1 江戸幕府	江戸幕府は、将軍を頂点とした封建制度で、中央集権的な統治を行っていました。1854年、アメリカのペリー来航を受けて日米和親条約を締結し、長い鎖国体制を終わらせます。
問3	答え 4 大政奉還	坂本龍馬らの進言を受けた15代将軍徳川慶喜は、政権を天皇に返すことで、徳川家が新しい政権の中でも権力を維持しようと試みました。これが大政奉還です。これにより、長い間続いてきた江戸幕府の支配体制が公式に終わることとなりました。
問4	答え 3 ペリー	ペリーはアメリカ合衆国政府の命令を受け、4隻の蒸気船（黒船）を率いて浦賀に来航しました。大統領の親書を幕府に手渡し、開国と通商を強く要求しました。武力を背景にした圧倒的な威圧感、幕府に拒否を許さない強烈なインパクトを与えました。
問5	答え 2 長州藩	長州藩は幕府の命令に反して、関門海峡を通過する外国船を砲撃しました。これに対し、英・米・仏・蘭の四国艦隊が報復として下関を攻撃し、長州藩は敗北を喫しました。
問6	答え 2 金銀交換比率	当時の日本は「金：銀＝1：5」程度でしたが、欧米では「1：15」程度でした。そのため、外国商人は日本へ銀を持ち込み、割安な比率で金と交換して持ち出すことで莫大な利益を得ました。この結果、日本の金が急速に海外へ流出し、幕府の財政は悪化しました。
問7	答え 2 香港	香港島は、イギリスの東アジアにおける貿易と軍事の拠点としてこの条約で割譲されました。この島は後に近代的な港湾都市へと発展し、イギリスの対中進出の窓口として重要な役割を果たしました。
問8	答え 1 金銀交換比率	外国商人は、海外に持ち出すと価値が高くなる日本の金貨を、銀貨と交換して大量に持ち出しました。このため、日本の金貨が急速に国外へ流出したのです。
問9	答え 4 大政奉還	坂本龍馬は、内戦を避けて速やかに新しい政府を作るために、幕府自らが政権を返還する大政奉還を提唱しました。土佐藩の山内豊信（容堂）を通じて将軍慶喜に働きかけ、新しい国の形を模索しました。「船中八策」という具体案も作成され、議会政治や公選制なども含まれていました。
問10	答え 1 大老	大老は幕政の最高責任者であり、緊急時の意思決定を行いました。幕末には井伊直弼が就任し、朝廷の許可を得ずに日米修好通商条約を調印するなど、強権的な政治を推進しました。
問11	答え 4 リンカーン	リンカーンは奴隷制の拡大に反対する立場から大統領に選ばれました。1861年に南北戦争が始まると、彼は1863年に奴隷解放宣言を出し、戦いの目的を単なる国家統一から人道的な奴隷解放へと広げ、戦局を有利に導きました。
問12	答え 1 衝撃	「黒船」は単なる船ではなく、当時の日本の軍事力の限界を突きつける近代兵器の塊でした。幕府の役人や市井の人々は、かつてない強大な力に圧倒され、国家の存続を脅かす事態に強い精神的な揺らぎを覚えました。当時の狂歌に詠まれるほど、この出来事は人々の記憶に強く刻まれました。
問13	答え 2 品不足	輸出の増加により国内の在庫が減り、供給が不足しました。さらに、金貨の流出や幕府による貨幣改鑄が重なり、お金の価値が下がって物価が異常なほど高騰しました。庶民にとって不可欠な米の価格も上がり、生活は困窮を極めました。
問14	答え 4 1840年	清政府がアヘンの取り締まりを強化したことに對し、イギリスが武力介入したのがアヘン戦争です。1840年に始まったこの戦いは、近代的な武器を持つイギリスの圧倒的勝利に終わりました。戦後の南京条約により、清は多額の賠償金と領土の割譲を強いられました。
問15	答え 1 黒船	1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーは4隻の軍艦を率いて浦賀沖に現れました。船体が黒く塗られていたことから、当時の人々はこれらを黒船と呼びました。圧倒的な軍事力を誇示された幕府は、大きな衝撃を受けました。